

法学部法律学科		教授	杉浦 林太郎	大学院の授業担当 無
教育活動				
教育実践上の主な業績		年月日	概要	
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)				
1	講義科目に関して	2024年～	授業では、自作のプリントを配布している。プリントの空欄を補充したり図を完成させたりする作業を用意することで、学生が退屈しないように工夫している。また、欠席時や復習に利用できるように、ウェブシステムに授業内容を解説するスライドと授業を解説する動画を作成しアップするとともに、確認テストを作成し、知識が定着するように努めている。	
2	演習科目に関して	2024年～	グループに分けてのディベート型の授業や、グループごとの報告、一人ずつの報告や、それを受けてのディスカッションなど、さまざまな形のアクティブラーニングの試みを取り入れている。また、ゼミでは、学生一人一人が自分で選択したテーマについて調査し、報告資料を作成し報告を行うということを行ってもらい、学生が自主的に学習する姿勢を身につけられるように指導している。	
3				
2 作成した教科書、教材、参考書				
1	『スタンダード民法2 物権・担物権法』	2019年～	共著による物権法のテキストで、「第2章 占有権」の執筆を担当した。図を多く作成し、問題となる場面をイメージしやすいように試みた。	
2	『ストーリーから学ぶ民法ナビ』	2021年～	共著による物権法のテキストで、「第6章 占有・即時取得」と「第10章 人」の執筆を担当した。図や多く作成し、問題となる場面をイメージしやすいように試みるとともに、平易な言葉を用い、初学者でも理解できるように努めた。	
3				
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等				
1				
2				
3				
4 その他教育活動上特記すべき事項				
1				
2				
3				
学会等および社会における主な活動(学外の委員、役職等)				
年月日		活動内容		
2012年～現在		日本私法学会		

法学部法律学科	教授	杉浦 林太郎	大学院の授業担当 無
その他			